



ハトダヨ
2022年
6月号

函
館
市
中
央
図
書
館

編集・発行

函館市中央図書館 指定管理者
図書館流通センター・マルエイヘルシーサービス共同事業体

TEL 35-5500 FAX 35-5525

㊦

㊦

㊦

市中央図書館だより

第73号 令和4年6月1日 発行

予約 ランキング

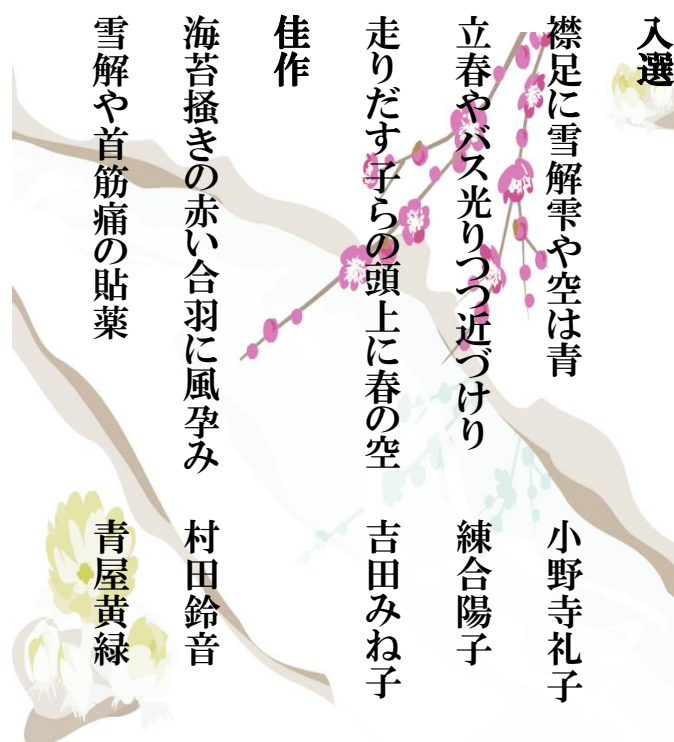
予約数の多い本ランキングを紹介
します。こちらを参考に読みたい
本を探すのも一つの方法です。

令和4年5月20日現在、予約回数の多かった本をご案内しています。

- 1 マスカレード・ゲーム 東野 圭吾／著
- 2 白鳥とコウモリ 東野 圭吾／著
- 3 奇跡 林 真理子／著
- 4 同志少女よ、敵を撃て 逢坂 冬馬／著
- 5 透明な螺旋 東野 圭吾／著
- 6 北緯 43 度の
コールドケース 伏尾 美紀／著
- 7 52 ヘルツのクジラたち 町田 そのこ／著
- 8 ミカエルの鼓動 柚月 裕子／著
- 9 李王家の縁談 林 真理子／著
- 10 探花 今野 敏／著

図書館俳句ポスト受賞者

2月俳句ポストへ応募された中から選ばれた
作品です。お題は「雪解(ゆきどけ)」。



展示コーナーのご案内



開

架

展

示

『密にならない、おでかけ』

6/2(木)～6/23(木)

気候も暖かくなり、そろそろお出かけしたくなる時期ですね。
今回は「密にならないおでかけ」の参考になる本をご紹介します。

図書館では毎月さまざまなテーマで、
スタッフが厳選した本やCD等を展示
していますので、ぜひご利用下さい！

ハトダヨにしか
載っていない！

ぜひ読んでみてください！

スタッフのおすすめ本

タイトル：「小さな習慣」

棚：A4-6
請求記号：141.75 加

著者：スティーヴン・ガイズ 出版社：ダイヤモンド社 （2017 年 4 月）

小さな習慣とは、毎日これだけはやると決めて必ず実行する『小さすぎて失敗すらできない』ちょっとしたポジティブな行動のことです。例えば「毎日、本を最低2ページ読む」「腕立て伏せ1回チャレンジ」など。目標を限りなく小さく低く設定することが継続への近道というのが、面白い発想だと思いませんか？「バカバカしいくらい小さな行動が、大きな結果を生む！」そうです。毎日必ず3分韓国語を勉強すると決めてから、私も続けられるようになりました。バカバカしいくらい小さな成功習慣、見つけてみませんか？

タイトル：「生きのびるための『失敗』入門」

棚：B1-B5
請求記号：Y159.7 77

著者：雨宮 処凜 出版社：河出書房新社 （2022 年 1 月）

中学時代にいじめにあい、リストカットもしたことがあるという著者は、当時大人の人の「失敗談」を聞きたかったという。

作家やロボット研究者等7人から聞いた、心が少し軽くなる「失敗談」が書かれています。「弱さというのは克服すべき課題ではなく、弱さを補い合うことで人と人は出会い、繋がっていく。」と言います。生きづらい今の世の中、年齢を問わず、また、子供に関わる全ての方におすすめしたい一冊です。

タイトル：「かけだしたイス」

棚：児童 3-6
請求記号：E 11

作：サトシン 絵：ドーリー 出版社：主婦の友社 （2020 年 12 月）

ある日、イスは気づいた。「いつまでも座られ続ける必要はないんじゃないか」と。そしてイスはついに自分の足で一步踏み出した！？

私達が毎日当たり前のように座っているイスですが、本当はイスだって自分の思うままに動きたいのかもしれない。この絵本に出てくるイスは自分の足で新たな一步を踏み出しました。さあ、イスはいったいどこへ行くのでしょうか。そして最後は思いもよらない展開が待っています。ユーモアあふれる絵本で最後のページまで見逃せません。

新館長による新しい

館長随想（三）



今年は五稜郭タワーの展望台に2回行きました。1回は桜が開花し始めたところで淡く色づいた五稜郭が見事でした。

桜の名所として、五稜郭タワーに地元客はもちろんのこと多くの方が例年訪れていました。今年はコロナウィルスの影響が心配されていますが、GW連休中の人出は大変な賑わいでした。

大正12年5月24日付函館毎日新聞に『葉櫻匂ふ五稜郭に我社廿五周年祝ひ』（社、祝は原本は旧漢字）とあり、函館毎日新聞社が桜を1万本寄贈し五稜郭に植樹し、櫻樹碑除幕式を行ったことが書かれてあります。余興や模擬店もあり、花火も打ち上げた盛大なものだったようです。

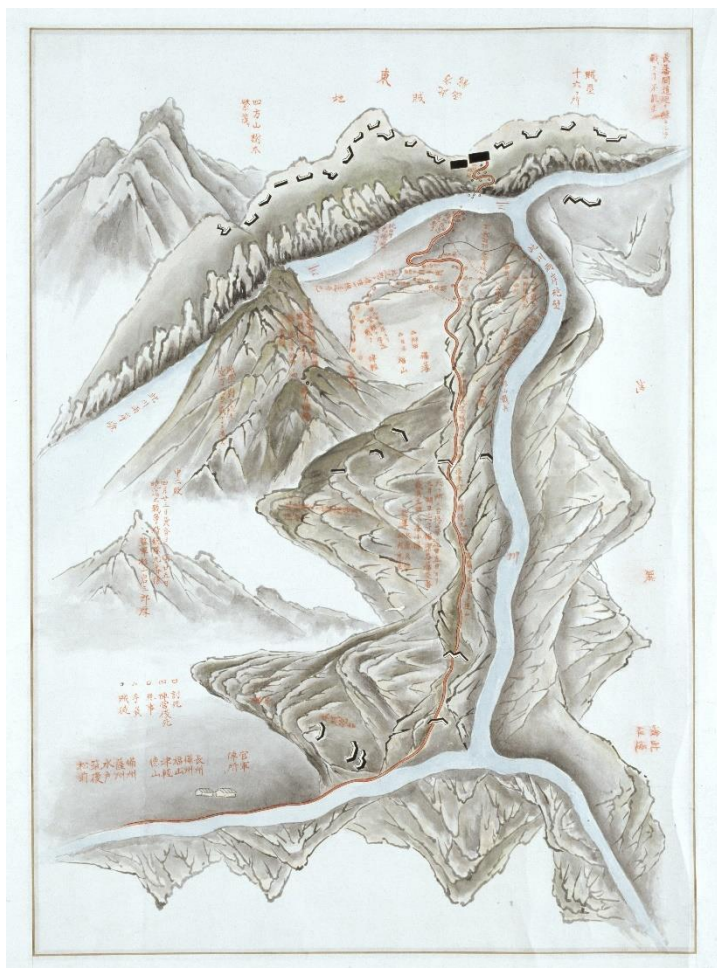
自大正二年十月至大正三年九月函館区事務報告によりますと、五稜郭の一般随意観覧を許可し、共同休憩所として三か所茶亭を設けたと記述があります。函館毎日新聞社から寄贈があり五千本を植え付け、遊覧地として準備が進んでいることも書かれてあります。このことから桜は最初からあったのではなく、のちに植樹されたことが分かります。

今年は五稜郭史蹟指定百年・特別史跡指定七十年の年にあたり、図書館では、6月に五稜郭タワーと共催で「函館の文化財を再考する」と題し、野村祐一学芸員に講演いただきます。毎年、五稜郭タワーとの共催の講演会は大変人気で、報道された申込情報を見逃され申込みが間に合わず聴講できない方にはお詫び申し上げます。

ちょうど百年前は大正11年になります。史蹟指定の翌年におこなわれた桜の祝い事を、函館居住者はどのように見ていたのでしょうか。

史蹟指定になったときの記事も中央図書館の2階で見ることができません。講演会に参加される方も残念ながらできなかった方も、当時の新聞を見て思いを馳せてみませんか。

デジタル資料館 紹介



箱館戦争図幅 be001176-003-0002

岡山藩士・水原久蔵による箱館戦争の二股口の戦いの古地図。

乙部に上陸した新政府軍は明治2年4月13日（新暦5月24日）に二股口を通り大野村に至る山道に進軍開始。これを、土方歳三を隊長とする旧幕府軍勢が迎撃しました。

古地図には旧幕府軍が築いた胸壁や新政府軍の進行ルートなどが描かれています。

本を片手に

五稜郭

もっと楽しくなる！

お散歩のススメ。

箱館奉行所では、幕末当時を再現された建物内を見学できるコーナーや、映像・パネルで歴史を学べるコーナーも。図書館の郷土資料で知見を深めたら、施設見学がもっと楽しくなるかも！



公園は様々な野鳥に出会えるチャンス？
シジュウカラやハクセキレイ、カルガモ等が遊びにきます。

5月下旬～6月は藤の花が見頃。
五稜郭タワー側入口にある藤棚が、
例年綺麗に咲き誇ります。



歩き疲れた時は、公園内にあるベンチでひと休み。
お堀の近くを覗くと、スイレンの花を発見！
写真を撮ったりスケッチしたりも、お散歩の楽しみ方の一つ♪

散歩のおともに！この1冊

『箱館をめぐる人物史』

分類／211.8 コハ 場所／A7～A9
著／小林 裕幸 出版／函館大学出版会

『いつでもどこでもポケットスケッチ』

分類／724.4 ノム 場所／A19～A21
著／野村 重存 出版／NHK出版

『親子で観察する身近な雑草図鑑』

分類／470.38 アマ 場所／A13～A15
著／天野 誠 出版／ナツメ社

『函館山花しるべ』

分類／K470フシ 3001 場所／E7～E13
著／藤島 斎 出版／北海道新聞社

『スクラップ帖のつくりかた』

分類／002.7 スキ 場所／A4～A6
著／杉浦 さやか 出版／ベストセラーズ

